

さいたま市感染症発生動向調査(週報)

平成 30 年 8 月 15 日

平成 30 年第 32 週(8 月 6 日～8 月 12 日)

※今週はお盆の影響を受け、定点報告医療機関数が減少(インフルエンザ 41→26、小児科 27→18、眼科 8→5)したため、定点把握対象疾患の動向は参考となります。

■全数把握対象疾患(結核を除く)

五類感染症の**クロイツフェルト・ヤコブ病** 1 人(病型:孤発性プリオン病)、**劇症型溶血性レンサ球菌感染症** 1 人(血清群:A 群)、**梅毒** 1 人(病型:早期顕症梅毒Ⅱ期)、**風しん** 1 人(病型:検査診断例)の報告がありました。

さいたま市の風しん報告状況(2018年)

診断週	性別	年齢	病型	予防接種歴
第26週	男性	45～49	検査診断例	不明
第28週	男性	35～39	検査診断例	なし
第32週	男性	50～54	検査診断例	不明

風しんにご注意を!

風しんは妊婦がり患すると胎児に感染し、先天性風しん症候群を起こす可能性があります。過去には、妊婦の周囲にいる方(家族、職場同僚など)からの感染も報告されており注意が必要です。予防方法など詳細はさいたま市感染症ホームページ「風しん」をご覧ください。

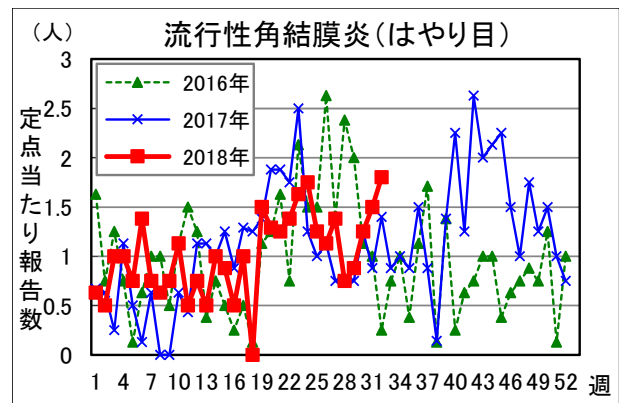
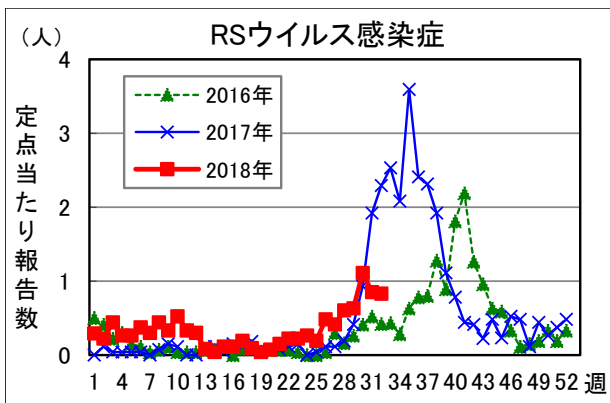
■定点把握対象疾患

伝染性紅斑、流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎の報告が増加しました。

RSウイルス感染症の報告が多い状況です。

無菌性髄膜炎の報告が 2 人(1-4 歳 1 人、40-44 歳 1 人)ありました。

マイコプラズマ肺炎の報告が 2 人(5-9 歳 2 人)ありました。



■定点当たり報告数表(第32週 8月14日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	0.00	→	★
RSウイルス感染症	0.83	→	★★
咽頭結膜熱(プール熱)	0.22	↓	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.61	↓	★
感染性胃腸炎	4.78	→	★
水痘(みずぼうそう)	0.67	→	★
手足口病	1.28	→	★
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.17	↑	★
突発性発しん	0.50	↓	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
ヘルパンギーナ	2.06	↓	★
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.17	↑	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎(はやり目)	1.80	↑	★★★
細菌性髄膜炎	0.00		報告数が少ないため表示せず
無菌性髄膜炎	2.00		
マイコプラズマ肺炎	2.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	0.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)

※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

☆さいたま市病原微生物検出情報(月報)2018年7月号をホームページに掲載しています。

感染症発生動向調査 週情報 (患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級)

(2018年第32週 平成30年8月6日~8月12日)

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	
インフルエンザ #1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-							
RSウイルス感染症	15	0.83	3	3	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	4	0.22	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.61	-	-	-	1	1	2	1	-	2	-	3	1	-	-							
感染性胃腸炎	86	4.78	2	8	15	13	11	2	10	6	3	3	4	6	-	3							
水痘	12	0.67	-	-	-	-	2	-	3	2	-	2	1	2	-	-							
手足口病	23	1.28	-	-	2	11	4	3	1	1	-	1	-	-	-	-							
伝染性紅斑	3	0.17	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-							
突発性発しん	9	0.50	-	4	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	37	2.06	-	4	8	15	2	4	2	1	-	-	1	-	-	-							
流行性耳下腺炎	3	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-							
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	9	1.80	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	1	1	-	-	-
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	2	2.00	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	2	2.00	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況... : 警報レベル、 : 注意報レベル

8月 14日 13:00 集計

全数把握対象疾患届出数(2018年)

類型	疾患名	2018年 第32週 受理分	2018年 累計 ※1	2017年 累計 ※1,2	疾患名	2018年 第32週 受理分	2018年 累計 ※1	2017年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	1
	細菌性赤痢	0	0	1	パラチフス	0	1	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	18	40				
四類	E型肝炎	0	3	0	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	14	3	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	レジオネラ症	0	7	12
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0	
デング熱	0	0	2	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	0	8	16	侵襲性肺炎球菌感染症	0	30	29
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	2	6	水痘(入院例に限る)	0	0	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	6	7	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) ※5	0	1		梅毒	1	39	67
	急性脳炎	0	16	20	播種性クリプトコックス症	0	0	2
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	0	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	6	8	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	6	8	百日咳 ※4	0	30	
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	1	3	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	4	10	麻しん	0	0	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

2018年8月14日 15:00集計

※1 累計は診断日で集計しています。 ※2 2017年累計は速報値となっています。
 ※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。
 ※4 感染症法施行規則の一部改正により、2018年1月1日から全数把握対象疾患となりました。
 ※5 感染症法施行規則の一部改正により、2018年5月1日から全数把握対象疾患となりました。